



平成 22 年 12 月 10 日

各 位

会 社 名 C H I グループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 小城 武彦
(コード番号 3 1 5 9 東証第 1 部)
問 合 せ 先 執行役員総務部長 高橋 健一郎
(TEL 03-5225-8787)

子会社の固定資産の譲渡ならびに特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催いたしました取締役会において、当社連結子会社である丸善株式会社が所有する固定資産を下記のとおり譲渡することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

また、本固定資産譲渡に伴い特別利益を計上することとなりますので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 譲渡の理由

当該物件につきましては、丸善株式会社が事務所として使用しておりましたが、同地区の再開発事業に伴い、借地権と建物を新たに建設される建物の床の所有権に権利変換いたしました。

その後、建物竣工後の活用策を検討してまいりましたが、今後の戦略投資に必要なキャッシュフロー創出の一環として、今般、当該物件を譲渡することといたしました。

2. 当該子会社の概要

| | |
|---------------|--|
| (1) 名 称 | 丸善株式会社 |
| (2) 所 在 地 | 東京都中央区日本橋二丁目 3 番 10 号 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 小城 武彦 |
| (4) 事 業 内 容 | 書籍及び雑誌等の販売/学術・教育関連情報提供サービス/学校教育事業に関する経営コンサルティング業務/図書館業務の請負及び図書館等の教育施設の運営代行/建築工事の設計、監理及び請負/図書、雑誌の出版業等 |
| (5) 資 本 金 | 5,821 百万円 |

3. 譲渡資産の内容

| 資産の内容及び所在地 | 譲渡価額 | 帳簿価額 | 譲渡益 | 現 況 |
|--|-----------|---------|-----------|------|
| 丸善株式会社淡路町ビル 権利変換後所有権 (東京都千代田区神田淡路町 二丁目 101 番、同所 103 番、 同所 105 番、計 3 筆) | 1,565 百万円 | 214 百万円 | 1,351 百万円 | 再開発中 |

4. 譲渡の相手先の概要

| | | |
|---------------------------------|---|--|
| (1) 名 称 | 安田不動産株式会社 | |
| (2) 所 在 地 | 東京都千代田区神田錦町二丁目 11 番地 | |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 柳原 香積 | |
| (4) 事 業 内 容 | 不動産業 | |
| (5) 資 本 金 | 270 百万円 | |
| (6) 設 立 年 月 日 | 昭和 25 年 9 月 1 日 | |
| (7) 純 資 産 | 38,119 百万円 | |
| (8) 総 資 産 | 171,012 百万円 | |
| (9) 大株主及び持株比率 | 明治安田生命保険相互会社 10% 株式会社損害保険ジャパン 10% 平成ビルディング株式会社 7.5% 株式会社みずほコーポレート銀行 5% | |
| (10) 上 場 会 社 と 当 該 法 人 の 関 係 | 資 本 関 係 | 当社と当該法人との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。 |
| | 人 的 関 係 | 当社と当該法人との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。 |
| | 取 引 関 係 | 当社と当該法人との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。 |
| | 関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況 | 当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。 |

5. 譲渡の日程

| | |
|-----------------|------------------------|
| (1) 取 締 役 会 決 議 | 平成 22 年 12 月 10 日 |
| (2) 契 約 締 結 | 平成 22 年 12 月 20 日 (予定) |
| (3) 物 件 引 渡 期 日 | 平成 22 年 12 月 20 日 (予定) |

6. 特別利益の計上ならびに今後の見通し

本固定資産譲渡に伴い、平成 23 年 1 月期（平成 22 年 2 月 1 日～平成 23 年 1 月 31 日）の第 4 四半期連結決算において、固定資産売却益として 1,351 百万円の特別利益を計上する見込みです。

なお、当期業績への影響につきましては、本日開示いたしました「連結子会社の会計方針の変更及び当社の連結業績予想の修正に関するお知らせ」を参照下さい。

以上